

リモートワークや遠隔医療などの高度化する遠隔コミュニケーション技術、コネクテッドカーやドローンなどの広範な自動化技術は、日常生活に浸透し不可欠なものとなっており、その要求水準は益々高度化しています。また、電力伝送や量子計算などの新しい分野における電波技術の重要性も高まっています。これらの技術は、アンテナ・伝搬及びその関連システムである Beyond 5G/6G などの次世代無線通信システムや高度レーダーシステム、センサーネットワーク、無線セキュリティ、無線エネルギー伝送など、様々な無線技術により支えられています。

以上の状況を踏まえ、本特集（2021年11月号）では、“電波とその技術の拡大を支えるアンテナ・伝搬及び関連システムの論文特集”と題して、アンテナ・伝搬及び関連分野における最新の研究成果の論文を募集致します。和文論文誌の特集では、最新の研究成果を国内の幅広い読者層にわかりやすく、かつ迅速に情報発信できます。また、本特集に掲載される優れた論文に対して表彰を行う予定です。多くの皆様からの積極的な御投稿をお待ちしております。

1. 対象分野：

アンテナ設計・解析・測定技術、電波伝搬技術、電磁界解析技術、アクティブ／リコンフィギャラブルアンテナ、メタマテリアル、アダプティブアレー／MIMO 等のアンテナ・伝搬技術、次世代移動通信向けアンテナ・伝搬技術、リモートセンシング／レーダ等のアンテナ・伝搬技術、無線電力伝送技術、人体通信及び医療用アンテナ技術、量子計算等における電磁波計測技術、その他関連する無線システム技術

2. 論文の執筆と取扱い

- 論文の執筆、査読の取り扱いは一般論文と同一とします。詳細は、投稿のしおりを御参照下さい。
https://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.html
- 原則として、論文は刷り上がり 8 ページ、レターは同 2 ページを標準とします。
- 特集発行のスケジュールにより、査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

3. 主なスケジュール

投稿締切：2021年1月7日（木）厳守

第1回判定通知：2021年3月上旬を予定

最終判定通知：2021年6月中旬を予定

掲載料支払期限：2021年7月23日（金）

発行月：2021年11月号

（本特集の論文は、採録決定後、掲載料を支払い頂くと直ちに早期公開されます。詳細は投稿のしおりを御参照下さい。）

4. 投稿方法

投稿は原則電子投稿とします。

https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx

にアクセスし、投稿原稿に関するデータの登録と、投稿原稿 PDF ファイル（4 MB まで）並びに編集用電子ファイル（1 ファイルにつき 10 MB まで）をアップロードし、Copyright Transfer and Page Charge Agreement の手続きをして下さい。なお、電子投稿が困難な場合は、学会事務局<wabun-b@ieice.org>に御連絡下さい。

5. 特集編集委員会

編集委員長 西森健太郎（新潟大）

編集幹事 武田茂樹（茨城大）、塩見英久（阪大）

編集委員 井上祐樹（NTT ドコモ）、岩井誠人（同志社大）、袁 巧微（東北工大）、竹村暢康（日本工大）、西 正博（広島市大）、西本研悟（三菱電機）、羽賀 望（群馬大）、藤本孝文（長崎大）、藤元美俊（福井大）、堅岡良知（KDDI 総合研究所）、西山英輔（佐賀大）

6. 連絡先

塩見英久（阪大）

TEL [06] 6850-8386

E-mail : shiomim@m.ieice.org